



〒330-0854  
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-185-1  
Tel. 048-658-0001  
交通機関:JR大宮駅西口から徒歩5分



学校法人 呉竹学園  
呉竹医療専門学校

[www.kuretake.ac.jp](http://www.kuretake.ac.jp)



OMIYA

KURETAKE GAKUEN  
Established 1926



学校法人 呉竹学園  
呉竹医療専門学校





勉強が楽しい！  
呉竹学園で学び始めて、  
私は変わりました。

合田 玲子さん 鍼灸科1部  
中学生の頃に読んだ、三国志に登場する鍼灸師への憧れから進路を決める。現在は勉強の楽しさに目覚め、クラスメートの支えや先生の励ましもあり充実した学校生活を送る。

今、私は人生の中で一番勉強をしています。学校の授業は、一つのことを広く深く探求できる楽しさがあります。たとえば興味のある科目を自由に選べる選択科目は、自分の進路に合わせて詳しく学べます。また東洋医学と西洋医学を同時に学べますし、応接から施術にいたるまであらゆる面で基礎力が身につくので、次の勉強にもやる気がわいてくるのです。私にとっていい施術者とは、いつも練習を忘れずに向上心を持ち続ける人。将来は高齢者や障がい者のような自分の力で外出しにくい方を訪ねて、心のこもった施術ができる人間になりたいと思っています。



INTERVIEW  
在校生インタビュー  
01

INTERVIEW  
卒業生インタビュー  
02

呉竹で学んで  
本当によかった。  
かけがえのない  
財産になった  
3年間に、心から  
満足しています。

会社を経営しながら、県のバレーボール協会や大学バレーボール部のトレーナーなどで医療に携わっています。呉竹学園の授業は密度が濃く、現在の現場での応急手当などは実習の内容で十分こなせています。また臨床実習で提出した各疾患のレポートは、仕事にそのまま生かせるほどです。先生方には熱心に指導していただき、今、充実した時間を過ごしているのもその時に養われた力の成果です。この道を目指す人々には、3年間は幸せを感じる仕事への種まき期間だというメッセージをおくります。がんばってください！

春山 将慶さん  
東京医療専門学校 鍼灸マッサージ科1997年卒  
本校 柔道整復科2012年卒  
株式会社RICO・RICO 代表取締役社長  
新たなスキルを学ぶために、本校に1期生として入学。関わるすべての人に幸せになってほしいという願いから、接骨院やデイサービスなど4事業を運営して活躍中。



# 4つの 特長

OMIYA

医療人育成のための上質な教育体系。  
呉竹学園だからできることがあります。

1

87年の伝統が生きる、質の高い医療教育。

受け継がれ進化してきた、医療教育のノウハウを結集。  
独自のカリキュラムによって広い視野と総合力を養い、  
国家試験合格率100%を目指します。

2

すぐに活躍できる力を養う、実践に重きを置いた授業。

基本から応用まで座学に偏らない実践的授業によって、  
東西医学の両面からの知識と技術を身につけた  
臨床力の高い医療人を育てます。

3

附設のクリニックで、生きた医療現場を体感。

最新設備が整った呉竹メディカルクリニックと施術所を附設して、  
地域医療の最前線で貴重な体験を重ねることができ、  
その実際は講義や演習の内容にもフィードバックされます。

4

自分の進路に合わせて選べる、選択科目が充実。

オリジナリティーあふれる選択科目群を充実。  
自分の将来を見つめてあらゆる分野から選択できるので、  
関心を持ちながら高い専門能力が身につきます。

学校法人  
呉竹学園  
呉竹医療専門学校

育成された力はさまざまな場面で発揮され、  
各方面から高い評価をいただいています。



前田中国医学研究院グループ  
銀座針灸院  
代表取締役 院長

前田 為康さま

打てば響くセンスのよさは、  
学校時代に培われたものでしょう。

私は、難病から一般疾患まで幅広く対応しながら、日本  
パラリンピック委員会公認トレーナーとしても活動して  
います。留守にすることも少なくありませんが、今年仲間  
入りした呉竹卒のスタッフは見るたびに上達し、女性らしい  
笑顔を決やさず2カ月目で早くも患者さまを担当していま  
す。持ち前のセンスと対話能力を磨いて、患者さまと心が  
共有できる医療人となることを願ってやみません。私も、  
指導者として責任を持って育てていこうと思っています。

豊富な知識、前向きな姿勢。  
今後の成長が本当に楽しみです。

人材を雇用する際に、私はその人の仕事や医療に対する  
前向きな気持ち、そして誠実な人柄の2つをポイントにして  
います。その点、今年仲間になった呉竹出身の方は毎日ま  
じめに取り組み、患者さまに対してもとても誠実な態度で  
接しています。高いレベルの知識がひととき豊富で、3年間  
しっかりと教育を受けてきたことがうかがえます。  
患者さまとの信頼関係を築きながら成長してくれると期待  
しています。大きく伸びていく素質は十分ですから。

竹内接骨院 院長  
竹内 雅弘さま



まじめさと吸収力を生かして、  
大きく飛躍することを期待しています。

株式会社M2トレーナー／さとう治療院 院長 佐藤 圭司さま

当院は、スポーツマッサージ、鍼・灸、ストレッチ整体、物理療法  
による診療を行い、全国から人材が集まります。中でも今年  
入社した貴校出身のスタッフは、異例のスピードでマッサージ  
技術を習得し、毎日3~4人の患者さまを担当しています。気力・  
体力・人間性を備え、3年、5年後が大いに期待される一人  
です。向上心を忘れず努力してほしいですね。これをご縁に、  
今後も意欲ある卒業生が来るのを楽しみにしています。

なくてはならない貴重な存在として、  
すでに大きな信頼を寄せています。

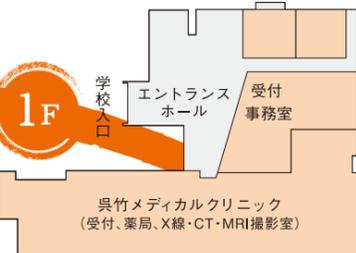
山梨学院大学 法学部 法学科 准教授  
ラグビーフットボール部 監督 吉田 浩二さま

ウエイトトレーニング担当として、1年目から責任ある立場  
で100名近い部員を指導してもらっています。選手と一緒に  
汗をかき、試合にはチームに帯同してケガの処置やスタッ  
フ、医療機関との連携など、監督の私も大変信頼しています。  
コミュニケーションもうまく細かい配慮もできるので、将来  
はスポーツ面に加え、選手たちを一人前の人間として社会に  
送り出す育成面からも頑張ってもらいたいと思っています。

# 学びを支える施設

具竹学園の87年の歴史をもとに、これからの医療人を多角的な視点から育成する最新の施設・設備です。附設された具竹メディカルクリニックをはじめ、多彩な施設はどれもが先進的で学習意欲を高めるもので、学生たちの未来に大きな役割を果たします。

具竹医療専門学校の  
新しく使いやすい  
自慢の施設・設備を、  
私たちが  
ご案内します。



2F

施術所での  
臨床実習で  
技術力アップ!!



3F



4F

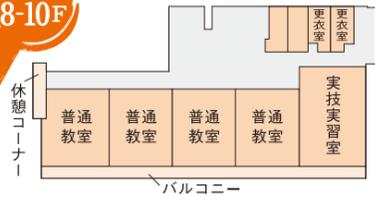
学生ホールは  
自販機も  
充実!!



4F



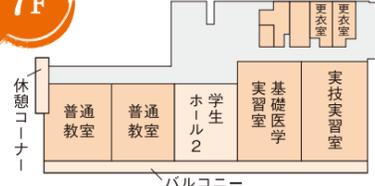
6F、8-10F



5F



7F



夢に向かって、一人ひとりが  
有意義な時間を過ごせる環境です!

開放的な学生ホールは、友だちとのランチや気軽に集まっておしゃべりしたり、リラックスできる空間です。僕は、授業の後にここで復習をしています。テラスも広くて気持ち良いですよ。

柔道整復科  
下内 聖貴さん

使いやすくて清潔感あふれる実技室をはじめ、施設のすべてが新しくとても充実しています。教員室も壁がないカウンター式なので、緊張しないで先生に質問に行けます。中でも、私は静かに自習に専念できる図書室が大のお気に入りです。

鍼灸マッサージ科  
岡田 香里さん



## 具竹メディカルクリニック〈1-3F〉

さまざまな領域で連携する、本校の関連施設です。3年次の見学実習では、医療現場で医師が診察を通じて患者さまとどう接しているかなど、臨場感を肌で感じます。その場で対応の仕方が理解できるので、統合医療において院内で求められる立場も明確に認識することができます。またクリニックの医師は授業や特別講演なども担当して、学生たちとの交流も積極的に行われています。



# 鍼灸マッサージ科

学ぶこと



修業年限: **3年**  
I部: 9:30-16:40(月-土 週6日制)

**あん摩・マッサージ・指圧・鍼・灸を駆使して、患者さまの要望に応えられる人材を育てます。**

「あん摩マッサージ指圧(あま指)・鍼・灸」の技術を駆使して、患者さまの疾患や要望に応える専門教育を行います。知識や技術のみの指導にとどまらず、人間性を高める医療教育にも力を注ぎ、将来、幅広い分野で活躍できる人材を育成します。



## 将来の活躍の場

東洋医学への関心や期待とともに、さらなるニーズが高まっています。

スポーツ分野	介護分野	治療院勤務	病院・クリニック	独立開業
プロ選手や一般愛好家などに対応するトレーナーとして、活躍が期待されます。	在宅訪問介護サービスや通所型介護施設などの福祉介護施設で、ますます期待が高まっています。	肩こりや腰痛をはじめとする、さまざまな疾患や不定愁訴の治療家として力が発揮できます。	整形外科、リハビリテーション科、産後ケア、リンパ浮腫の治療分野において活躍が期待されます。	スポーツ、介護、一般の疾病治療、リラクゼーションなど、幅広い領域で活躍できます。

### 在校生インタビュー



### 国家試験合格後の、その先が考えられた授業です。

スポーツトレーナーの学校に通っていましたが、自分の強みをもって伸ばしたいと思い、鍼灸・あん摩マッサージ指圧の資格取得を目指しています。授業はモニターや模型を使うことで細かい所が具体的にできるので、とても分かりやすいです。大好きな診断治療実習をはじめ、毎回の授業は実際の医療現場に立った時のことを想定して役に立ちます。先生も、一人ひとりに目を配ってきめ細かくフォローしてくださいます。ここでしっかり実力をつけて、将来はスポーツ外傷専門の治療院に勤めて、プロアマ問わず子どもから大人までスポーツをしている人たちが全力で動けるようお手伝いをしたいと思っています。

|| 岡田 香里さん

● I部2年生の1週間の時間割(例)

	1 9:30~11:00	2 11:10~12:40	3 13:30~15:00	4 15:10~16:40
月	運動器疾患の診断治療実習	運動器疾患の診断治療実習	経絡治療I	—
火	人体構造機能II	東洋療法実習	中医学I	—
水	運動診断治療学I	東洋医学概論II	現代鍼灸I	—
木	疾病各論II	人体構造機能II	—	—
金	マッサージ実習I	疾病各論III	内科診断学	—
土	総合基礎II(英語II)	—	—	—

※:選択科目など

## 学びのポイント

あま指・鍼・灸の基礎と実践を幅広く行い臨床対応力を養います。

- 1 附設クリニックとの連携によるあま指臨床実習**  
附設クリニックで医師のチェックを受けた患者さまや、地域住民から協力者を募って、応接とあま指施術を行います。
- 2 パラエティーに富んだ特別講座**  
学習意欲に応じて、スポーツアロママッサージ、メディカルハーブ、手話講座、古典セミナーなどの講座を受講できます。
- 3 伝統的、現代的な鍼灸治療講座**  
治療スタイルの参考となる中医学・経絡治療などを興味にあわせて選択し、各治療法の特長を学びます。

## 授業の流れ

年次ごとに、基礎、応用、実践へ段階的に積み上げる学習システムです。

1年次	2年次	3年次
あま指、鍼灸の基本技術の学習を通して、医療人としての自覚を持たせます。	臨床医学に基づき、疾病の捉え方、治療法、応接法を学びます。	臨床実習を通し、実践的スキルと患者さまへの対応力を磨きながら国家試験に備えます。

## カリキュラム

学習の要となる基礎、専門基礎、専門分野のほかに選択科目などを幅広く揃えたカリキュラムを設置しています。

<b>基礎分野</b>	医療人として、また社会人として求められる一般教養を身につけます。 □総合基礎(生物、化学、心理学、文章表現法、中国語、英語など) ※2年次まで履修。履修免除制度あり。	あま指・鍼灸の専門性を高めるために、進路や適性にあわせて学びます。 □現代鍼灸 □中医学 □経絡治療 □病態生理各論 □特別講座	選択科目など
<b>専門基礎分野</b>	人体の構造と機能、疾病の成り立ち・予防・回復、保健医療と理念を学びます。 □人体構造機能学 □診察総論、疾病各論 □病理学 □リハビリテーション学 □保健と医療 など	あま指・鍼灸の基礎から臨床、実技実習、総合領域を学びます。 □東洋医学概論 □経絡経穴概論 □運動器診断治療学 □症候診断治療学 □社会あはき学 □運動器の診断治療実習 □指圧実習 □あん摩実習 □鍼灸実習 □あま指臨床実習 □鍼灸臨床実習 □総合講座 など	専門分野

## 授業ピックアップ

患者さまへの対応、あま指・鍼灸施術の技能養成をバランスよく行います。

医療面接基礎	運動器疾患の診断治療実習	あま指臨床実習
<p>治療前の医療面接を想定したロールプレイを繰り返し、患者さまの声に耳を傾けるコミュニケーション法を学びます。</p>	<p>臨床医学の観点で病気を理解する「運動器診断治療学」を基礎にして、さまざまな疾患に対する鑑別と施術を行う授業です。</p>	<p>教員の指導下で、患者さまの応接、問診、あま指の施術を行います。また、事前準備、話し方、心構えなどの徹底した現場指導も行います。</p>

# 鍼灸科

学ぶこと



修業年限: **3年**

I部: 9:30-16:40(月-土 週6日制)  
II部: 18:00-21:10(月-土 週6日制)

奥深い鍼灸治療の知識と技術の基礎を習得し、患者さまの心に寄り添って治療する人材を育てます。

中国から渡来し、日本で独特の変化を遂げた「鍼・灸」の奥深い知識と技術の基礎を徹底的に反復し、確かな実力を築く専門教育を行います。医療機関との連携を意識した医学教育にも力を注ぎ、専門性の高い領域で活躍できる人材を育成します。



## 将来の活躍の場

スポーツや美容分野など、多彩なフィールドで活躍の場が広がっています。

### スポーツ分野

プロ選手や一般愛好家などに対応するトレーナーとして、活躍が期待されます。

### 介護分野

高齢者の筋力強化指導と腰痛・膝関節症などに対処して活躍する治療家が増えています。

### 美容分野

美容専門治療院などで、女性を中心とした需要が高まっています。

### 病院・クリニック

整形外科、内科、婦人科をはじめ、疼痛ケアなどの専門外来での活躍が期待されます。

### 独立開業

一般から専門の疾病治療のほか、スポーツ愛好家のケアなどの専門分野を担う人材として、地域での貢献が期待できます。

### 在校生インタビュー



### 科目を選んで、自分のカリキュラムがつけれます。

高校生の時に、スポーツでケガをした時に受けた治療がきっかけで、鍼灸に興味を持ちました。必要な知識と技術を修得して、手に職をつけたいと思うようになったのもその頃です。学校では、例えば現代鍼灸・中医学・経絡治療の中から選んで、自分がやりたいことを集中的に学べる選択科目が充実しています。また夏休みに国立大学で行った解剖見学も、自分の目で見たおかげで教科書では得られない有意義な経験ができました。今は入学前より目標がはっきりしてきたためか、勉強に努力を惜しまなくなりました。海外で活躍する夢のために、鍼灸を学びながら英語も勉強中です。

|| 玉手 美津紀ミツキ

● I部3年生の1週間の時間割(例)

	1 9:30~11:00	2 11:10~12:40	3 13:30~15:00	4 15:10~16:40
月	症候診断治療学II	総合講座VII	現代鍼灸II	—
火	鍼灸実習IV	社会はき学	—	—
水	治効理論	疾病各論IV	経絡治療II	美容鍼灸
木	リハビリテーション医学	病理学	鍼灸臨床実習	—
金	総合講座I	人体構造機能III	—	—
土	—	—	—	—

※:選択科目など

## 学びのポイント

鍼灸治療を基礎、応用、実践で学び、臨床現場での対応力を養います。

### 1 鍼灸の基礎技術を反復練習

消毒法、身体各部位への鍼の刺し方や灸のすえ方、反応点の探索などの基本技術を毎日実施、反復練習を行います。

### 2 鍼灸治療の応用訓練が充実

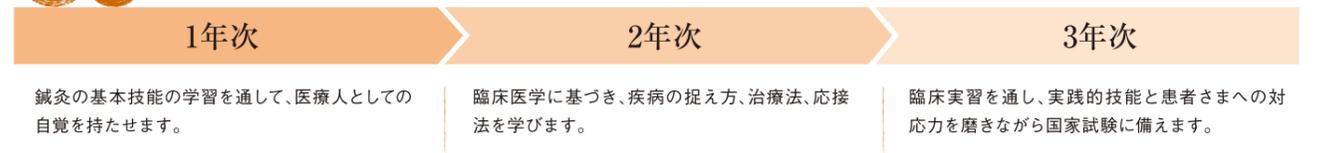
筋や骨格の視診、運動機能検査、身体診察法、主要症候別鍼灸治療のほか、中医学、経絡治療、特別講義(小児鍼、美容鍼など)も設置しています。

### 3 附設クリニックと連携した臨床実習

附設クリニックからの患者さまの紹介や一般の協力者を募り、応接、視診、検査、鑑別、施術、カルテ記録と、症例検討を教員の指導下で行います。

## 授業の流れ

年次ごとに、基礎、応用、実践へ段階的に積み上げる学習システムです。



## カリキュラム

選択科目などで、セミナーや特別講座を充実させて、専門性を高めるカリキュラムを設置しています。

<b>基礎分野</b> 医療人として、また社会人として求められる一般教養を身につけます。 <input type="checkbox"/> 総合基礎(生物、化学、心理学、文章表現法、中国語、英語など) ※2年次まで履修。履修免除制度あり。	鍼灸の基本技術をしっかりと吸収し、専門領域の知識と技能を高めます。 <input type="checkbox"/> 現代鍼灸 <input type="checkbox"/> 中医学 <input type="checkbox"/> 経絡治療 <input type="checkbox"/> 病態生理各論 <input type="checkbox"/> 特別講座 <input type="checkbox"/> 鍼灸実技セミナー(基礎編・応用編)	選択科目など
<b>専門基礎分野</b> 人体の構造と機能、疾病の成り立ち・予防・回復、保健医療と理念を学びます。 <input type="checkbox"/> 人体構造機能学 <input type="checkbox"/> 診察総論、疾病各論 <input type="checkbox"/> 病理学 <input type="checkbox"/> リハビリテーション学 <input type="checkbox"/> 保健と医療 など	鍼灸に特化した基礎から応用、臨床学、実技実習、総合領域を学びます。 <input type="checkbox"/> 東洋医学概論 <input type="checkbox"/> 経絡経穴概論 <input type="checkbox"/> 運動器診断治療学 <input type="checkbox"/> 症候診断治療学 <input type="checkbox"/> 社会はき学 <input type="checkbox"/> 運動器の診断治療実習 <input type="checkbox"/> 東洋療法実習 <input type="checkbox"/> 鍼灸実習 <input type="checkbox"/> 鍼灸臨床実習 <input type="checkbox"/> 総合講座 など	専門分野

## 授業ピックアップ

鍼灸技術に特化した、患者さまへの対応と技術のスペシャリストを目指します。

### 実技セミナー



正規の鍼灸実習に加えて、本セミナーでは基本・応用技術の反復練習を行います。クセや短所を認識・修正し、長所を伸ばします。

### 東洋療法実習



東洋医学的診察法(舌診・腹診など)を駆使し、正確に鑑別する技術を身につけ、銀鍼、中国鍼、知熱灸、灸頭鍼、吸角などの多彩な鍼灸治療法を実習します。

### 鍼灸臨床実習



教員の指導下で、施術所の患者さまに施術を行います。治療カルテの作成、鑑別結果の検証、症例検討など充実した指導体制で実施します。

# 柔道整復科

学ぶこと  
柔道  
整復

修業年限:3年  
I部:9:30-16:40(月・土 週6日制)  
II部:18:00-21:10(月・土 週6日制)

## 伝統技術と最新医療を学び、患者さまと笑顔を共有できる人材を育てます。

受け継がれてきた技術、新たに育まれた知識が、さまざまな患者さまのニーズに応える実践的な教育カリキュラムに結実しています。地域のプライマリ医療をはじめ、スポーツや介護など多方面で活躍できる人材を育成します。



## 将来の活躍の場

活躍現場が多岐に渡る、柔道整復師の医療技術が注目を集めています。

接骨院勤務	スポーツ分野	病院・クリニック	介護分野	独立開業
地域の接骨院や整骨院などで、多くの柔道整復師が活躍しています。	プロ選手や一般愛好家などに対応するトレーナーとして、活躍が期待されます。	整形外科やリハビリテーション科での重要なスタッフとして、活躍の場が増えています。	転倒予防や筋力強化などの指導を通して、高齢者を支える人材が求められています。	骨折、脱臼、捻挫などの施術とともに、地域の医療機関と連携できる柔道整復師として活躍が期待されます。

### 在校生インタビュー



### 本当の医療現場にいるような、貴重な学びです。

人のためになりたいという強い気持ちから、柔道整復科で学んでいます。附設しているクリニックのドクターの授業や、CTやMRIの撮影法を学ぶ医用画像演習などは、最新の現場の声や医療技術が吸収できて、卒業後にすぐ役立つような気がします。学生の立場ではなかなか経験できないことです。先生方も、勉強に限らず精神的なケアもしてくださいとの声も感謝しています。勉強量が多く忙しい毎日ですが、クラスメイトと切磋琢磨してどんどん前向きになっている自分があります。幅広い年代の方々と、外傷の手当から社会復帰まで責任を持ってお世話できる人間になれば最高です。

|| 尾崎 萌もも

### ●I部2年生の1週間の時間割(例)

	1	2	3	4
月	9:30~11:00 国試対策 専門基礎	11:10~12:40 内科診断 治療学	13:30~15:00 外科診断 治療学	15:10~16:40 介護・健康 講座
火	人体 構造学Ⅰ	疾病の 成り立ち	運動器診断 治療学	—
水	固定法演習 <sup>※1</sup>	上肢の 損傷学Ⅰ	—	生理学 <sup>※2</sup> (補習授業)
木	人体 機能学Ⅱ	下肢の 損傷学Ⅰ	人体 機能回復論	柔道教室 <sup>※3</sup>
金	国試対策 専門臨床	体幹の 損傷学	ベッドサイド 演習 <sup>※1</sup>	同好会での活動 天晴(あまはら)の会 <sup>※3</sup>
土	総合基礎Ⅱ (化学Ⅰ)	総合基礎Ⅱ (英語Ⅰ)	—	—

※1:総合柔道整復演習 ※2:選択科目など  
※3:整復および固定実技の練習・研究をする同好会

## 学びのポイント

柔道整復師としての必須能力に、「プラスアルファの実力」を加えます。

### 1 柔道整復師としての 確かな能力を身につける

柔道整復学の根幹である理論・実技を3年間徹底的に学びます。また、医療従事者に必要とされる基礎医学・臨床医学の高度な能力も養成します。

### 2 豊富な選択授業 ラインナップ

一人ひとりの可能性を広げるための、さまざまな授業を各年次とも用意しています。それぞれの生活スケジュールにあわせて自由に選択することが可能です。

### 3 附設クリニックの 医師による実践的教育

医師による臨床医学の講義、最新の画像装置(MRI・CT)についての解説など、早くから実際の医療現場に触れることで、臨床家としての自覚を促します。

## 授業の流れ

年次ごとに、基礎、応用、実践へ段階的に積み上げる学習システムです。

1年次	2年次	3年次
柔道整復の基本技能の学習を通して、医療人としての自覚を持たせます。	臨床医学に基づき、各論を学びながら応用力や探求力を高めます。	臨床実習を通し、実践的技能と患者さまへの対応力を磨きながら、認定実技審査と国家試験に備えます。

## カリキュラム

専門分野の「総合柔道整復演習」や選択科目などを充実させて、実践的技能を高めるカリキュラムを設置しています。

<b>基礎分野</b> 医療人として、また社会人として求められる一般教養を身につけます。 <input type="checkbox"/> 総合基礎(生物、化学、心理学、文章表現法、中国語、英語など) ※2年次まで履修。履修免除制度あり。	スポーツトレーニングやコミュニケーション法等について実践的技能を育てます。 <input type="checkbox"/> スポーツトレーニング講座 <input type="checkbox"/> コミュニケーション講座 <input type="checkbox"/> 実践トレーニング講座 <input type="checkbox"/> 特別講座	選択科目など
<b>専門基礎分野</b> 人体の構造と機能、さまざまな臨床医学を通じて医療人としての基礎を養います。 <input type="checkbox"/> 人体構造学 <input type="checkbox"/> 人体機能学 <input type="checkbox"/> 疾病の成り立ち <input type="checkbox"/> 運動器診断治療学 <input type="checkbox"/> 内科診断治療学 <input type="checkbox"/> 外科診断治療学 <input type="checkbox"/> 柔道 など	柔道整復学について深く学び、実技授業・臨床実習を重ねて知識と技術を高めます。 <input type="checkbox"/> 運動器学 <input type="checkbox"/> 骨損傷学基礎 <input type="checkbox"/> 関節損傷学 <input type="checkbox"/> 柔道整復と基礎医学 <input type="checkbox"/> 上肢の損傷学 <input type="checkbox"/> 下肢の損傷学 <input type="checkbox"/> 体幹の損傷学 <input type="checkbox"/> 柔道整復と臨床医学 <input type="checkbox"/> 基本的治療法 <input type="checkbox"/> 臨床的治療法 <input type="checkbox"/> 総合柔道整復演習 <input type="checkbox"/> 臨床実習 など	専門分野

## 授業ピックアップ

さまざまなフィールドで活躍できる、高度な専門能力を育みます。

### 総合柔道整復演習(運動器学演習)



柔道整復師にとって最も必要とされる運動器(骨・筋・関節など)の知識について、実際に模型を手を取りながら立体的な理解を分かりやすく促します。

### 総合柔道整復演習(固定法演習)



ケガをした患部を、安静に保つため一定期間固定する柔道整復師の手技の一つ。授業では、特殊な材料を駆使して最適な患部の固定法を身につけます。

### スキルアップ講座(スタビライゼーション)



体幹深部の筋を鍛えることでバランス能力を高めるトレーニング法です。介護予防やトレーナー活動への応用が可能な技術を、実践を通して学びます。

# 未来につながるキャリアサポート

たくさんの人との出会いや新しい体験を通して、目標に向かって羽ばたく3年間。  
医療人として活躍できる力を育成するために、「学び」「就職」「交流」などの側面からサポート体制を充実させています。

## 学びのサポート

医療人になる力を  
育む取り組み

## Career Support

OMIYA

## 就職サポート

将来の進路を支援  
するプログラム

## 学校行事

友情や絆を深める  
交流の時間

4月

入学式

4月

### 入学式・オリエンテーション



3年間の学びのスタート。入学式後のオリエンテーションでは、学生ハンドブックに基づき、授業計画や学生心得などの説明を行います。医療人になるための3年間の大切さ、そして本校の施術所やクリニックに通う患者さまの協力によって臨床実習などの授業が行われていることも指導しています。

5月

### スポーツ大会



入学して初めてのイベント。クラスの団結力が一気に高まり、その後の行事や試験などに向け、クラスの仲間が協力し合い、乗り越えていくための礎をつくることのできる機会です。

10月

### 学園祭(呉竹祭)



学生間の交流はもちろん、周辺住民の方々や入学志望者などに、本校をより知っていただく機会です。模擬店をはじめ、チャリティーマッサージや健康体力相談などさまざまなイベントを用意しています。各クラスの模擬店などは、収支報告書を作成して販売やサービスの難しさを学ぶ機会にもなっています。

4月

5月

6月

7月

夏休み

8月

9月

10月

11月

12月

冬休み

1月

2月

3月

卒業式

7月下旬-8月上旬

### 上海中医薬大学短期留学(中国研修)／7日間-10日間

1985年から、国際学术交流の場として実施している短期留学。中国伝統医学を体験して知識や技術の修得・向上を図ることが目的で、中でも日本では医学部生しか経験できない解剖コースは人気の高い実習コースとなっています。

#### 《現在のコース設定》

- 解剖コース／基礎医学の中でも、最も重要な解剖学の理解が立体的に深められます。
- 鍼灸コース／鍼灸医学発祥の中国で、日本鍼灸医学とは異なる鍼灸の実践を学びます。
- 推拿コース／漢方薬・鍼灸と並ぶ、中国3大治療法の一つである伝統手技を学びます。
- 総合コース／主に1年生を対象として、上記の3コースを日替わりで参加します。



7-10月

### 公開講座／年4-8日



埼玉県の鍼灸師会や接骨師会を通じて、地域のあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師を対象に開催。専門的な知識や技術を学びながら、参加された方々の考え方に触れ、質問や議論に加わることで将来の目標を定めたり学習意欲を高めています。呉竹会に所属する卒業生や学生も無料で参加することができます。

10月

### 呉竹医学会学術大会



呉竹学園3校の在校生・卒業生・教職員でつくる学術大会です。著名な臨床家や医師による特別講演をはじめ、実技セッション、一般講演、分科会で構成され、研究発表を通じた3校間の活発な学术交流の場にもなっています。普段の授業や実習で身につけた論理的で科学的な思考が、アンケート調査や実験結果などをまとめる力としてこの機会に生かされます。

9-11月

### 実技認定審査 対象:3年生

全学科で3年生の秋に実施。なかでも柔道整復科は合格しないと卒業できない重要な審査でもあり、本校では本番に準じた予備審査を行い万全の体制を整えています。

### 臨床実習 対象:3年生

校内の施術所を利用し、それまでの授業で学んだことが実際の医療現場でどのように行われているかを体験します。

#### 《鍼灸マッサージ科・鍼灸科》

- 一般患者への施術を見学する実習
- 一般患者へ施術を実際に行う実習
- 施術患者に関する症例報告書の作成



#### 《柔道整復科》

- 身体各部位の傷病に対応した検査法の実習
- 固定材料や物理療法機器を扱う実習 など



### 定期試験(学科・実技)

学期の節目ごとに、必要とされる学力・技術力の到達レベルを確認します。レベルが充分でない場合は、補習や個別指導で支援します。

3月

### 包帯コンテスト 対象:柔道整復科1・2年生

柔道整復師にとって重要な固定技術である包帯法について、「いかに速く、美しく、効果的に巻けるか」を団体戦と個人戦で競います。日頃の授業で培った技術をクラスの声援をバックに披露できる熱いイベントです。



8-9月  
配布

### 就職ハンドブック 対象:3年生



就職活動に必要な情報を提供。同時に、希望する企業や治療院の採用担当者や直接面談ができる就職相談会に向けてのアンケートも行われます。

3月

### 就職相談会 対象:3年生



3年生へのアンケートに応じて、面談希望者が多い企業や卒業生が勤務または開業している企業を10~20社招き、自由に面接が行える機会を設けています。

8-9月

### キャリアガイダンス

雇用情勢、求められる人材、開業のプロセス、仕事の喜びなど、企業や卒業生の声を届けて、学生が職業観を高められるように支援します。

### キャリア支援室

企業の職場環境や卒業生の状況など、就職に関する情報を収集。学生の自主的な就職活動を支えるあらゆる支援策の企画運営を行い、個別相談にも対応しています。



### 無料職業紹介所

年間378件(平成23年度)の求人情報を、専用コーナーや卒業生・学生専用WEBサイトに掲載しています。面接を希望する企業には紹介状を発行。可否結果は本校が企業から報告を受け、不合格の場合には次の面接に備えてアドバイスを行っています。

### 卒業後のサポート

卒業生は、在校生と同じように就業支援を受けられ、専用WEBサイトや会報などで貴重な情報が得られます。附属施術所や呉竹メディカルクリニックでの、卒後研修制度も利用することができます。

# 校長メッセージ

すべては、次世代を担う医療人育成のために。  
 伝統に培われた豊富なノウハウを結集して、  
 革新性ある教育環境をつくりました。

創立87年の歴史を持つ呉竹学園の中で、本校はその伝統と実績を受け継ぎながら、新しい試みを積極的に取り入れて平成21年に開校しました。  
 卒業後は早く医療の場に適応してすぐに活躍していただきたい、  
 という考えを進めるのが、学校附設の医療施設(呉竹メディカルクリニック)です。  
 東西医療の交流を図りながら実際の医療現場の一連の流れに触れることができ、  
 その実践は教育内容にフィードバックされます。  
 そして同じように本校が力を入れているのが、  
 一人ひとりの進路や適性などに応じる選択科目の充実度です。  
 国家試験対策に直結した授業に加え、スポーツ分野、医療機関、介護分野、  
 開業などに関する実習中心の授業を通じて確かな技能が修得できます。  
 また社会構造の変化から統合医療の考え方などはじめとして、  
 医療全体における東洋医療の役割も大きく変化している中、  
 本校では「共育」を教育の基本ととらえ、  
 学生と共に教員にも常に成長を求めています。  
 このような教育体制で、学生たちは実践力と幅広い教養を身につけ  
 自身の未来像をはっきりと描くことができます。  
 すべてが学生本位のビジョンに裏づけられた教育環境で、  
 どうぞ患者さまから信頼される医療人として大きく羽ばたいてください。  
 本校で過ごす3年間の学生生活が、  
 皆さんの知識・技術の修得と豊かな心を育み、  
 将来の社会貢献につながるものと私たちは信じています。

学校長 細野 昇

## 教育ビジョン

医療の場に適応してすぐに活躍できることを願い、  
 確かな知識と技術に裏づけられた実践力を持つ医療人を育てます。

## 特色ある教育方法

87年の歴史をベースにした教育の中でも、  
 特に「学校附設の医療施設」「多彩な選択科目」に代表される、  
 実際の医療現場に対応・対処できる学びを充実させています。

# データで見る呉竹医療専門学校



## 募集要項一覧

※下記授業時間外の授業(臨床実習など)が各学期に数日行われることがあります

● 鍼灸マッサージ科 I部		● 鍼灸科 I部		● 鍼灸科 II部	
定員	60名	定員	60名	定員	30名
修業年限	3年	修業年限	3年	修業年限	3年
授業時間	9:30~16:40 (月曜日~土曜日 週6日制)	授業時間	9:30~16:40 (月曜日~土曜日 週6日制)	授業時間	18:00~21:10 (月曜日~土曜日 週6日制)

● 柔道整復科 I部		● 柔道整復科 II部	
定員	60名	定員	30名
修業年限	3年	修業年限	3年
授業時間	9:30~16:40 (月曜日~土曜日 週6日制)	授業時間	18:00~21:10 (月曜日~土曜日 週6日制)